

鈴木代表理事 巻頭言



「経済界」

去る11月13日、「中部経済同友会」(名古屋)で講演をしてきました。同会の中にある「資源・環境委員会」主催で約100名ほどが聴いてくださいました。中部地方の名門企業の社長さんや銀行の頭取や大企業の支社長さんや、さらそうたるメンバーでした。いつもの地域密着のエネ経会議メンバーとは、またちょっと異なる立ち位置の経営者が多い聴衆がどんな反応をするのか興味津々で臨みました。90分の講演の後に委員会のメンバー10名ほどと約一時間、意見交換をしました。

地域経済を下支える地元密着の中小企業の立場から、地域内でのお金を廻すことの大切さとそのために再生可能エネルギーの地産地消が有効であることを強調して話したつもりです。わが意を得たりという反応や、君の主張も分からんではないが…的な反応やらで、とても興味深い経験でした。原発はいらないと声高に言うことは憚れるが、実はそう思っている人が多いことも分かりましたし、同時に、地域というよりも世界市場を相手に活動する大企業の方が、経済には境界はなく地域の経済循環は却って経済の活力を損なうと考えることも無理からぬことかとも思いました。立場によりいろいろな考えがあるという現実を改めて実感しました。また、原発に関しては、仮に止めるとすると、この国の経済にとってその影響があまりに大き過ぎるので、誰も火中の栗を拾おうとはしない、つまり、自分の手には負えない、あるいは、自分が言うべきことではないと考えている人が多いと感じました。これも無理からぬことかとも思います。

強く感じたことは、正しいと思うことを勇気を持って主張することは大切。そして、理解してくれる仲間を作ることも大切。しかし、それだけでは事態を変えることはできない。必要なことはその主張の正しさを実例を以て証明することだと。そして、その実例をつくるために行動する仲間を増やすこと。

改めてエネ経会議が標榜する、小さくともいいから「新しい現実をつくること」の大切さをかみしめています。小さいというのは決して否定的な意味ではなく、小さいからこそできることがある。小さい現実を無数に増やせばいいと。そんな元気をいただいた講演会でした。

今後の予定(鈴木代表)

2017年

11月21日(火) 13時～	日独環境フォーラムにて講演(東京・御茶ノ水ソラノシティカンファレンスセンター)
11月22日(水) 14時20分～	日本生協連キックオフ会議講演(東京・渋谷)
11月23日(木) 14時～	北海道エネ勉強会(札幌・スペースイースト4I)



11月24日(木)	15時～	次世代農業セミナー(小田原・梅の里センター)
11月25日(土)	13時～	未来構想研究会 小田原合宿
11月26日(日)	8時～	
11月29日(水)	6時40分～	倫理法人会モーニングセミナー(コンベンションホール)
	10時～	スマートエネルギー計画検討会(横浜開港記念館)
	15時～	COOLCHOICE かわさきにて講演(川崎 CCI)
11月30日(木)	9時～	エネ経事務局会議(鈴廣)
12月2日(土)	午後	ローカルサミット in 東近江 パネリスト(滋賀県)
12月9日(土)	10時30分～	小平市生活者ネットワーク様視察(鈴廣)
12月10日(日)	16時～	地球未来シンポジウム(京都国際会議室)
12月13日(水)	9時～	エネ経事務局会議(鈴廣)

2018年

1月13日(土)		「日本と再生」上映会&フォーラム(秦野商工会議所)
2月7日(水)	14時～	森町商工会議所様視察(鈴廣)
2月18日(日)		エネ経氷見勉強会(富山)

全国ご当地エネルギーレポート



最新記事は、「マンションの「断熱リフォーム」で暮らしの質をアップ/今泉太壘さん-前編(vol.106)」です。

今回のトピックは

- ・ポイントは窓と壁
- ・リフォームの優先順位は? ...記事の[詳細はblogから](#)

<さらに告知!>

特派員の高橋さんが、今年の8月から、スーパー省エネ住宅に住み始めました☆

体験に基づいたエコハウス実況(!?)は、こちらから→ [高橋さんちのKOEDO 低燃費生活](#) ぜひ、エネルギーレポートとあわせてお読みください



シンクタンク機能を強化します



エネ経会議では、調査研究を本格におこないシンクタンク機能を強化する研究部会を事務局内に2つ設けました。 [詳しくはこちらから](#)。

今後の催しものなどのご案内

各タイトルのリンクから詳細をご覧ください



[【北海道札幌勉強会】](#)

◆ 11月23日 14:00～

北海道 札幌イースト4 札幌ビル 3F スペースイースト4 にて

[【第一回次世代農業セミナー】](#)

◆ 11月24日(金)13:00～

小田原市役所梅の里センターにて

[【第8回低炭素まちづくりフォーラム】](#)

◆ 12月2日(土)

獨協大学(草加市)にて

主な活動風景を紹介します

11月度 前回のメルマガからの主な活動実績写真をスライドショーにてお送りします。

[こちらからどうぞ](#)。

今月の推薦図書 (2冊)

鈴木悌介推薦図書本棚

1. [経営者の教科書——成功するリーダーになるための考え方と行動](#)

小宮一慶著

2017年6月 ダイヤモンド社 1500円(本体)

「わがエネ経会議のアドバイザーでもある著名な経営コンサルタントの100冊を超える著書の中でも、著者曰く集大成的な一冊。経営者として座右において、読み返したい本です。」



2. 牡蠣と紐育(ニューヨーク)

マーク・カーランスキー著 山本光伸訳

2011年11月 扶桑社 2,300円(本体)

「森は海の恋人運動」で有名な、気仙沼の森に木を植え続ける牡蠣養殖の畠山重篤さんに教えていただいた一冊。かつて(1609年オランダに雇われたイギリス人の探検家ヘンリー・ハドソン(ハドソン川は彼の名前から)がたどり着いたニューヨーク湾は無尽蔵に牡蠣をはじめとする魚介が獲れ、自然の恵み豊かな楽園のようだったそう。今では、あのニューヨークの海から獲れるものを食することは想像もできません。牡蠣はとても環境適応力があるのようですが、その牡蠣も住めないくらいの自然破壊の上に立つ文明とはいったいどういうものなのか?というのが畠山さんの問いかけだと思いました。」

新書「エネルギーから経済を考える」絶賛発売中



合同出版社発行「エネルギーから経済を考える」につきましては、おかげさまで持ちまして発刊 5000部が完売となり、それを機にエネ経会議にて出版部を立ち上げ、新書判を 3000部発刊いたしました。

(※新書判は、2013年11月1日発行「エネルギーから経済を考える」を新書判にしたもので、内容は発行当時のものです)

お値段も、旧書 1,620円(税込み) から 新書 960円(税込み) とプライスダウンいたしました。

[ご購入の申込みはこちらから](#)

※本配信の HTML 版メルマガとは掲載内容等、一部異なりますのでご了承ください

今号以上